

(4)

宮城版

仙台市青葉区春日町7-15 FAX
 編集部 022-2214602
 本営業部 022-2214604
 022-22171170
 022-26816416

ドーコンが最優秀に決まる

19年度で詳細設計委託

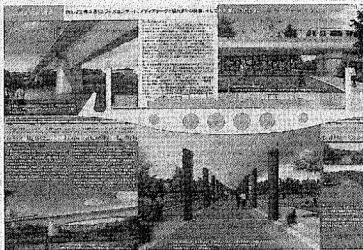
20年度の着工へ

地下鉄東西線の広瀬川橋梁等デザイン

最優秀賞 ドーコン

優秀賞 グループ・told

特別賞 ノルマルオフィスグループ



最優秀案



最優秀の表彰を受ける畑山毅人ドーコン構造部技師ら3名

地下鉄東西線の開駅センター駅～西公園駅間の広瀬川を跨ぐ広瀬川橋梁等のデザインを、決めため設計競技を実施している広瀬川橋りょうデザイン選定委員会。委員長・大村俊一氏は12日、最終

審査を行いドーコンを最優秀に決定した。

審査員はグループ・told(代表法人、ドレィ建設工業、特別賞は八重樫四人、NORTHWOOD、佐竹水太郎+STARR、ラン、ハイレン、環境、制限、経済性を向上させれば、西公園の高架橋接続部は、公園を分断するイメージを払拭する開放的な空間を確保し、ベンチや照明などの設えに配慮。

また、西公園の箱型擁壁、坑口付近は、公園管理者と協議しながら既存部を強度保ちながら施工方法や施設の立ち入り防止するためのランドスケープ計画の実現を提案。また、箱型擁壁内部は十分な

空間があるため、公園管理員が資材を仕舞うスペースとしての活用も提案している。

西公園トンネルの坑口は、高架橋と連携しつつも視覚的に控えめな仕上げを施し、すてい端正な形態でまとめたほか、崖は石積み擁壁形状を復元し「時の記」を残し、壁には手のかからない多年草で緑化することした。

橋梁等の総事業費は1億0,680万9,000円(消費税別)で、具体的な尺は広瀬川橋梁の橋梁上部工に5億7,655万9,000円、同下部工に億7,041万9,000円、西公園高架橋上部工に1億7,186万6,000円、同下部工に6,254万6,000円のほか、広瀬川箱型擁壁に1,868万9,000円、西公園箱型擁壁に1億0,673万9,000円。

延床は3400坪。着工は20年度を予定している。

今回、審査に出た3選定委員はそれぞれ宮城県地域振興センター理事長(前宮城県学副学長)を委員長と、阿部仁史東北大学院工学研究科教授、佐々木葉早稲田大学院工学部社会環境学学科教授、高木芳東日本旅客鉄道東北事務所所工事管理官、高橋れい子デザインルムピーアードレィ代表、浦井史郎橋梁浜大物理学士・医工学部特任教授の計6人。

また、西公園の箱型擁壁、坑口付近は、公園管理者と協議しながら既存部を強度保ちながら施工方法や施設の立ち入り防止するためのランドスケープ計画の実現を提案。また、箱型擁壁内部は十分な

空間があるため、公園管理員が資材を仕舞うスペースとしての活用も提案している。

西公園トンネルの坑口は、高架橋と連携しつつも視覚的に控えめな仕上げを施し、すてい端正な形態でまとめたほか、崖は石積み擁壁形状を復元し「時の記」を残し、壁には手のかからない多年草で緑化することした。

橋梁等の総事業費は1億0,680万9,000円(消費税別)で、具体的な尺は広瀬川橋梁の橋梁上部工に5億7,655万9,000円、同下部工に億7,041万9,000円、西公園高架橋上部工に1億7,186万6,000円、同下部工に6,254万6,000円のほか、広瀬川箱型擁壁に1,868万9,000円、西公園箱型擁壁に1億0,673万9,000円。

延床は3400坪。着工は20年度を予定している。

今回、審査に出た3選定委員はそれぞれ宮城県地域振興センター理事長(前宮城県学副学長)を委員長と、阿部仁史東北大学院工学研究科教授、佐々木葉早稲田大学院工学部社会環境学学科教授、高木芳東日本旅客鉄道東北事務所所工事管理官、高橋れい子デザインルムピーアードレィ代表、浦井史郎橋梁浜大物理学士・医工学部特任教授の計6人。